

若年性認知症講演会

「今を大事に一人ひとり輝いて！」

認知症は高齢になるほど発症しやすくなりますが、若い世代で発症する場合もあります。65歳未満で発症する認知症を「若年性認知症」と呼び、全国に約35,700人いると推計されています。

おおさか希望大使（認知症本人大使）である森井洋一郎様をお招きし、普段の生活の中での工夫や心のありようなど、体験してきたことを聞くことが出来る貴重な機会です。この講演会を通して、「若年性認知症」について理解を深めてみませんか。

日 時：3月15日（日）

参加費無料

午前10時～11時30分

場 所：貝塚市民福祉センター 6階多目的ホール

おおさか希望大使：森井 洋一郎 様

おおさか希望大使（認知症本人大使）とは、認知症になっても前向きに希望をもって暮らしていくことを自ら発信する認知症ご本人のことです。

森井様は51歳の頃からもの忘れの症状があり、55歳でアルツハイマー型若年性認知症の診断を受けました。56歳で会社を解雇されてから半年間閉じこもった時期もあります。

現在は白井病院で仕事をしながら、毎月第3金曜日に「おいでや！オレンジトーク俱楽部」を開催するとともに、支援者による「若年性認知症への集い」への参加や、「やんちゃ俱楽部（就労継続支援B型）」でのボランティア活動など、地域で支え合う活動を続けておられます。

対 象：どなたでも

定 員：100人（先着順）

申込方法：氏名・連絡先を電話・FAXにて下記申込先まで

QRコードからもお申込みいただけます

申込〆切：3月13日（金）午後5時まで

手話通訳ご希望の方は2月24日（火）までにお伝えください

申込・問合せ先：貝塚市 健康福祉部 高齢介護課

TEL：072-433-7010 FAX：072-433-7404

（電話受付時間：午前8時45分～午後5時15分、土・日・祝除く）



申し込みはこちら

